



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

- 1 高齢者の性別、国籍、信条、宗教、社会的地位、門地等にかかわらず、働く意欲と希望によりその能力を発揮できる就業の機会を提供します。
- 2 高齢者一人ひとりの経験や能力を活かした多様な就業や社会参加活動を援助することにより、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに貢献します。
- 3 女性に適した就業機会の確保に努めるなど、地域の実情に応じた女性会員の更なる拡大に取り組んでいきます。

令和3年9月7日

公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会

会長 綿拔 剛